

福井県病院事業会計

1 事業の概要

本事業は、県立病院および県立すこやかシルバー病院の運営を行っているものである。

県立病院は、本県における基幹病院として、救急医療をはじめ、一般身体疾患の高度医療および精神疾患の早期治療から社会復帰までの一貫した精神医療の提供を行うとともに、生活習慣病の早期発見と早期治療のための総合病院である。

県立すこやかシルバー病院は、認知症高齢者に対し診断治療しながら処遇の判断を行うとともに家族への介護教育を行うなど、医療・保健・福祉の各分野における総合的サービスを提供する認知症疾患の専門病院である。

なお、県立すこやかシルバー病院の運営・管理については、指定管理者制度に基づき、一般財団法人認知症高齢者医療介護教育センターが行っている。

(1) 経営状況

2病院の当年度の総収益は 19,904,219,892 円、総費用は 20,340,814,362 円で、純損失は 436,594,470 円であり、前年度に比べ 128,753,606 円(△22.8%)減少している。

経営状況 (県立病院、県立すこやかシルバー病院) (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	19,904,219,892	19,243,051,800	661,168,092	3.4
総費用	20,340,814,362	19,808,399,876	532,414,486	2.7
純損失	436,594,470	565,348,076	△128,753,606	△22.8
前年度繰越欠損金	14,684,588,209	14,119,240,133	565,348,076	4.0
当年度未処理欠損金	15,121,182,679	14,684,588,209	436,594,470	3.0

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

経営状況 (県立病院) (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	19,097,140,888	18,428,524,356	668,616,532	3.6
総費用	19,530,026,352	19,007,495,605	522,530,747	2.7
純損失	432,885,464	578,971,249	△146,085,785	△25.2
前年度繰越欠損金	15,095,670,195	14,516,698,946	578,971,249	4.0
当年度未処理欠損金	15,528,555,659	15,095,670,195	432,885,464	2.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

経営状況（県立すこやかシルバー病院）

（単位：円、％）

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	807,079,004	814,527,444	△ 7,448,440	△ 0.9
総費用	810,788,010	800,904,271	9,883,739	1.2
純損失	3,709,006	△ 13,623,173	17,332,179	著増
前年度繰越利益剰余金	411,081,986	397,458,813	13,623,173	3.4
当年度未処分利益剰余金	407,372,980	411,081,986	△ 3,709,006	△ 0.9

（この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。）

（２）利用者の状況

2病院の延患者数は632,463人で、前年度に比べ10,345人(△1.6%)減少している。

利用者の状況（県立病院、県立すこやかシルバー病院）

（単位：人、％）

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
延入院患者数	301,523	312,909	△ 11,386	△ 3.6
延外来患者数	323,856	322,777	1,079	0.3
ドック利用者数	7,084	7,122	△ 38	△ 0.5
延患者数	632,463	642,808	△ 10,345	△ 1.6

利用者の状況（県立病院）

（単位：人、％）

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
延入院患者数	270,767	282,988	△ 12,221	△ 4.3
延外来患者数	314,509	312,575	1,934	0.6
ドック利用者数	7,084	7,122	△ 38	△ 0.5
延患者数	592,360	602,685	△ 10,325	△ 1.7

利用者の状況（県立すこやかシルバー病院）

（単位：人、％）

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
延入院患者数	30,756	29,921	835	2.8
延外来患者数	9,347	10,202	△ 855	△ 8.4
ドック利用者数	—	—	—	—
延患者数	40,103	40,123	△ 20	0.0

2 予算および決算の状況

収益的収支および資本的収支の予算および決算の状況（消費税および地方消費税を含む。）は、次のとおりである。

収益的収支の予算および決算（県立病院、県立すこやかシルバー病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	19,899,319,000	19,968,915,163	—	69,596,163
支出	20,800,484,000	20,399,653,720	0	△ 400,830,280

資本的収支の予算および決算（県立病院、県立すこやかシルバー病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	2,604,981,000	2,604,121,437	—	△ 859,563
支出	3,507,267,000	3,506,731,306	0	△ 535,694
収支差	—	△ 902,609,869	—	—

資本的収入額が資本的支出額に対して不足している 902,609,869 円については、過年度損益勘定留保資金で補てんされている。

収益的収支の予算および決算（県立病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	19,076,468,000	19,161,517,312	—	85,049,312
支出	19,983,710,000	19,588,546,863	0	△ 395,163,137

資本的収支の予算および決算（県立病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	2,528,991,000	2,528,131,437	—	△ 859,563
支出	3,374,614,000	3,374,079,191	0	△ 534,809
収支差	—	△ 845,947,754	—	—

資本的収入額が資本的支出額に対して不足している 845,947,754 円については、過年度損益勘定留保資金で補てんされている。

収益的収支の予算および決算（県立すこやかシルバー病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	822,851,000	807,397,851	—	△ 15,453,149
支出	816,774,000	811,106,857	0	△ 5,667,143

資本的収支の予算および決算（県立すこやかシルバー病院）（単位：円）

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	75,990,000	75,990,000	—	0
支出	132,653,000	132,652,115	0	△ 885
収支差	—	△ 56,662,115	—	—

資本的収入額が資本的支出額に対して不足している 56,662,115 円については、過年度損益勘定留保資金で補てんされている。

なお、各病院の審査の結果および意見は、次に述べるとおりである。

(県立病院)

1 概要

平成 24 年度末現在、中央医療センター、がん医療センター、救命救急センター、母子医療センター、こころの医療センター、健康診断センター、陽子線がん治療センターの 7 センターで構成され、20 の診療科および 1,020 床の病床を有している。

なお、こころの医療センターにおいて 1 病棟 59 床を休床しているため、稼働病床数は 961 床である。

(1) 経営状況

総収益は 19,097,140,888 円、総費用は 19,530,026,352 円で、純損失は 432,885,464 円であり、前年度に比べ 146,085,785 円 (△25.2%) 減少している。

経 営 状 況 (単位：円、%)

	平成 24 年度	平成 23 年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	19,097,140,888	18,428,524,356	668,616,532	3.6
医業収益	16,644,686,808	15,951,122,981	693,563,827	4.3
医業外収益	2,452,006,516	2,477,401,375	△ 25,394,859	△ 1.0
特別利益	447,564	0	447,564	皆増
総費用	19,530,026,352	19,007,495,605	522,530,747	2.7
医業費用	18,346,947,723	17,914,870,627	432,077,096	2.4
医業外費用	1,091,127,262	1,085,741,613	5,385,649	0.5
特別損失	91,951,367	6,883,365	85,068,002	著増
純損失	432,885,464	578,971,249	△ 146,085,785	△ 25.2
前年度繰越欠損金	15,095,670,195	14,516,698,946	578,971,249	4.0
当年度未処理欠損金	15,528,555,659	15,095,670,195	432,885,464	2.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

(2) 利用者の状況

延患者数は592,360人で、前年度に比べ10,325人(△1.7%)減少している。

病床利用率は77.2%で、前年度に比べ、2.8ポイント下回っている。

また、患者1人1日当たりの診療収入については、入院が44,376円で前年度に比べ3,284円(8.0%)増加し、外来が12,963円で前年度に比べ921円(7.6%)増加している。

利用者の状況

(単位：床、人、%、円)

		平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
				増減	増減率
入院	稼働病床数	961	967	△6	△0.6
	延患者数	270,767	282,988	△12,221	△4.3
	病床利用率	77.2	80.0	—	△2.8
	患者1人1日当たり診療収入	44,376	41,092	3,284	8.0
外来	延患者数	314,509	312,575	1,934	0.6
	1日平均患者数	1,283	1,281	2	0.2
	患者1人1日当たり診療収入	12,963	12,042	921	7.6
ドック	利用者数	7,084	7,122	△38	△0.5
延患者数合計		592,360	602,685	△10,325	△1.7

(注1) 年間外来診療日数は、平成24年度 245日、平成23年度 244日である。

2 損益状況

(1) 医業損益

医業収益は16,644,686,808円で、前年度に比べ693,563,827円(4.3%)増加している。この主な要因は、高度な治療を必要とする患者の増加等による、患者1人1日当たりの診療収入の増加によるものである。

医業費用は18,346,947,723円で、前年度に比べ432,077,096円(2.4%)増加している。この主な要因は、平成23年度に更新した器械備品等にかかる減価償却費の増加、また、抗がん剤治療患者等の増加による、薬品および診療材料費の増加によるものである。

その結果、医業損失は1,702,260,915円となっている。

医 業 損 益 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
医 業 収 益	16,644,686,808	15,951,122,981	693,563,827	4.3
入院収益	12,015,656,437	11,628,778,044	386,878,393	3.3
外来収益	4,077,033,388	3,764,034,194	312,999,194	8.3
その他医業収益	551,996,983	558,310,743	△ 6,313,760	△ 1.1
医 業 費 用	18,346,947,723	17,914,870,627	432,077,096	2.4
給与費	8,973,393,844	9,165,078,881	△ 191,685,037	△ 2.1
材料費	4,224,768,889	3,929,607,158	295,161,731	7.5
経費	2,883,470,863	2,779,699,281	103,771,582	3.7
減価償却費	2,158,552,184	1,953,556,795	204,995,389	10.5
資産減耗費	42,657,241	35,139,129	7,518,112	21.4
研究研修費	64,104,702	51,789,383	12,315,319	23.8
医 業 損 失	1,702,260,915	1,963,747,646	△ 261,486,731	△ 13.3

(2) 医業外損益

医業外収益は 2,452,006,516 円で、前年度に比べ 25,394,859 円 (△1.0%) 減少している。

医業外費用は 1,091,127,262 円で、前年度に比べ 5,385,649 円 (0.5%) 増加している。

医 業 外 損 益 (単位：円、%)

	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増 減 率
医 業 外 収 益	2,452,006,516	2,477,401,375	△ 25,394,859	△ 1.0
受取利息配当金	4,406,503	5,132,752	△ 726,249	△ 14.1
補助金	28,920,951	28,666,263	254,688	0.9
患者外給食収益	20,093,462	18,953,872	1,139,590	6.0
その他医業外収益	276,341,888	241,372,784	34,969,104	14.5
繰入金	2,122,243,712	2,183,275,704	△ 61,031,992	△ 2.8
医 業 外 費 用	1,091,127,262	1,085,741,613	5,385,649	0.5
支払利息および企業債取扱諸費	579,706,902	603,995,499	△ 24,288,597	△ 4.0
繰延勘定償却	128,737,746	123,168,054	5,569,692	4.5
患者外給食諸費	16,979,867	16,126,647	853,220	5.3
保育所運営費	19,945,480	19,705,480	240,000	1.2
関連教育病院実習費	7,929,327	5,203,769	2,725,558	52.4
雑損失	337,827,940	317,542,164	20,285,776	6.4
医 業 外 利 益	1,360,879,254	1,391,659,762	△ 30,780,508	△ 2.2

医業損失 1,702,260,915 円に医業外損益を加減した経常損失は 341,381,661 円である。

(3) 特別損益

特別利益は、器械備品の売り払いにかかる固定資産売却益 447,564 円を計上している。

特別損失は、回収不能となり不納欠損処分した医療費患者負担金および国庫補助金の額の確定に伴う過年度返還金ならびに厚生労働省等による医科特定共同指導に係る診療報酬等の自主返還金として、過年度損益修正損 91,951,367 円を計上している。

特 別 損 益 (単位：円、%)

	平成 2 4 年度	平成 2 3 年度	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増 減 率
特 別 損 失	91,503,803	6,883,365	84,620,438	著増
特別利益	447,564	0	447,564	皆増
特別損失	91,951,367	6,883,365	85,068,002	著増

以上の結果、当年度純損失は 432,885,464 円となっている。

損 益 比 較 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
医業損失	1,702,260,915	1,963,747,646	△ 261,486,731	△ 13.3
医業収益	16,644,686,808	15,951,122,981	693,563,827	4.3
医業費用	18,346,947,723	17,914,870,627	432,077,096	2.4
医業外利益	1,360,879,254	1,391,659,762	△ 30,780,508	△ 2.2
医業外収益	2,452,006,516	2,477,401,375	△ 25,394,859	△ 1.0
医業外費用	1,091,127,262	1,085,741,613	5,385,649	0.5
経常損失	341,381,661	572,087,884	△ 230,706,223	△ 40.3
特別損失	91,503,803	6,883,365	84,620,438	著増
特別利益	447,564	0	447,564	皆増
特別損失	91,951,367	6,883,365	85,068,002	著増
純損失	432,885,464	578,971,249	△ 146,085,785	△ 25.2

3 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を 0.8 ポイント上回り、97.8%となっている。

医業収支比率は、前年度を 1.7 ポイント上回り、90.7%となっている。

収 益 性 の 状 況 (単位：%)

項 目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
総収支比率 (総収益／総費用)	97.8	97.0	97.8	93.8	90.9
医業収支比率 (医業収益／医業費用)	90.7	89.0	91.6	87.4	85.1

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が 100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 医業収支比率は、総収支から医業外収支、特別損益を除き、病院本来の活動である医業（医療）部門の経済活動に着目した収益分析であり、数値が 100%未満の場合は、医業活動部門で損失が生じていることを意味する。

4 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は46,049,398,915円で、前年度に比べ555,531,773円(1.2%)増加している。

未収金の主なものは、2月分から3月分までの診療報酬2,346,048,372円を含む医業未収金2,663,441,405円で、前年度に比べ11,420,833円(0.4%)増加している。

資 産 の 状 況 (単位：円、%)

	平成24年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
固 定 資 産	35,644,970,300	36,604,323,013	△ 959,352,713	△ 2.6
有形固定資産	35,606,752,965	36,557,378,374	△ 950,625,409	△ 2.6
土地	1,961,512,947	1,925,620,947	35,892,000	1.9
建物	26,075,585,922	27,308,197,370	△ 1,232,611,448	△ 4.5
構築物	259,642,060	311,611,261	△ 51,969,201	△ 16.7
器械備品	7,277,919,420	6,957,610,509	320,308,911	4.6
車両	4,870,616	7,062,287	△ 2,191,671	△ 31.0
建設仮勘定	0	20,054,000	△ 20,054,000	皆減
その他有形固定資産	27,222,000	27,222,000	0	0.0
無形固定資産	33,247,835	42,373,139	△ 9,125,304	△ 21.5
投資	4,969,500	4,571,500	398,000	8.7
流 動 資 産	9,277,591,359	7,694,171,828	1,583,419,531	20.6
現金預金	6,008,614,552	4,802,325,780	1,206,288,772	25.1
未収金	3,143,858,535	2,767,343,030	376,515,505	13.6
うち、医業未収金	2,663,441,405	2,652,020,572	11,420,833	0.4
貯蔵品	117,118,272	116,503,018	615,254	0.5
その他流動資産	8,000,000	8,000,000	0	0.0
繰延勘定	1,126,837,256	1,195,372,301	△ 68,535,045	△ 5.7
控除対象外消費税額	1,126,837,256	1,195,372,301	△ 68,535,045	△ 5.7
資 産 合 計	46,049,398,915	45,493,867,142	555,531,773	1.2

なお、医業未収金のうち医療費の患者負担金の状況は、次のとおりである。過年度分増減額には、自己破産による免責等により不納欠損処分を行った5,199,834円が含まれている。

(単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
現 年 度 分	124,503,483	115,527,801	8,975,682	7.8
うち3月末定期請求分	48,327,430	47,671,337	656,093	1.4
過 年 度 分	148,622,628	154,962,441	△ 6,339,813	△ 4.1
計	273,126,111	270,490,242	2,635,869	1.0

(2) 負債の状況

負債合計は 3,085,043,286 円で、前年度に比べ 532,305,578 円 (20.9%) 増加している。

負債の状況			(単位：円、%)	
	平成24年度末 現在高	平成23年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
固定負債	1,180,485,659	998,088,039	182,397,620	18.3
退職給与引当金	1,180,485,659	998,088,039	182,397,620	18.3
流動負債	1,904,557,627	1,554,649,669	349,907,958	22.5
未払金	1,264,497,720	948,815,855	315,681,865	33.3
未払費用	567,169,776	527,187,011	39,982,765	7.6
その他流動負債	72,890,131	78,646,803	△ 5,756,672	△ 7.3
負債合計	3,085,043,286	2,552,737,708	532,305,578	20.9

(3) 資本の状況

資本合計は 42,964,355,629 円で、前年度に比べ 23,226,195 円 (0.1%) 増加している。

資本の状況			(単位：円、%)	
	平成24年度末 現在高	平成23年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
資本金	34,516,830,572	36,014,596,983	△ 1,497,766,411	△ 4.2
自己資本金	1,702,910,339	1,702,910,339	0	0.0
借入資本金	32,813,920,233	34,311,686,644	△ 1,497,766,411	△ 4.4
剰余金	8,447,525,057	6,926,532,451	1,520,992,606	22.0
資本剰余金	23,913,584,363	21,959,706,293	1,953,878,070	8.9
利益剰余金	△ 15,466,059,306	△ 15,033,173,842	△ 432,885,464	△ 2.9
資本合計	42,964,355,629	42,941,129,434	23,226,195	0.1

5 一般会計繰入金の状況

一般会計からの繰入金は 4,029,227,092 円で、前年度に比べ 447,520,938 円 (12.5%) 増加している。

このうち、収益的収入分は、2,122,243,712 円で、前年度に比べ 61,031,992 円 (△2.8%) 減少している。この主な要因は、地域医療研修センターの整備完了および共済費追加費用負担金率の引下げに伴う補助金の減少によるものである。

また、資本的収入分は 1,906,983,380 円で、前年度に比べ 508,552,930 円 (36.4%) 増加している。この主な要因は、企業債償還元金に係る負担金およびがん医療センター外来部門の整備に係る負担金の増加によるものである。

一般会計繰入金の状況

(単位：円、%)

区 分	平成24年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	対前年度比較		
			増 減 額	増減率	
一 般 会 計 繰 入 金	収益的収入	2,122,243,712	2,183,275,704	△ 61,031,992	△ 2.8
	負担金	1,753,935,615	1,740,024,342	13,911,273	0.8
	補助金	368,308,097	443,251,362	△ 74,943,265	△ 16.9
	資本的収入	1,906,983,380	1,398,430,450	508,552,930	36.4
	負担金	1,906,983,380	1,398,430,450	508,552,930	36.4
	計	4,029,227,092	3,581,706,154	447,520,938	12.5

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金 27,029,279,507 円に対し支払資金 21,020,664,955 円で、差引き 6,008,614,552 円が現金・預金として翌年度へ繰越されている。

資金収支の状況 (単位：円、%)

区分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
受入資金	27,029,279,507	24,892,777,434	2,136,502,073	8.6
支払資金	21,020,664,955	20,090,451,654	930,213,301	4.6
差引	6,008,614,552	4,802,325,780	1,206,288,772	25.1

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年度繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

年度末資金の推移 (単位：千円)

項目	年度				
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
① 現金預金残高	6,008,614	4,802,325	3,572,661	2,456,081	1,596,263
② 未収金	3,143,858	2,767,343	2,747,286	2,527,621	2,294,820
③ 有価証券	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
④ 未払金	1,264,497	1,476,002	1,253,296	1,242,403	1,169,254
⑤ 預り金	64,890	78,646	91,331	91,162	91,672
年度末資金①+②+③-④-⑤	7,831,085	6,023,020	4,983,320	3,658,137	2,638,157

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

当年度は、昨年度と比較すると、治療に伴う材料費等の医業費用が増加したものの、高度な治療を必要とする患者の増加等により医業収益も増加しており、純損失は発生したが、昨年度に比べ減少している。

全体としては、収支比率が昨年度に比べ向上し、経営の改善が図られているものの、依然として企業債償還金や減価償却費等が大きな負担となっている。今後、7対1看護体制への移行を進めていく上で、医療の質的向上を推進するとともに、医業収益の増加や、アウトソーシング等による経費の節減等を図られ、収支のバランスを考慮した経営の健全化に努められたい。

1年以上未収となっている医療費の患者負担金については、債権回収に努めており、昨年度に比べ減少している。今後も引き続き債権回収に努められ、成果を上げられたい。

陽子線がん治療センターにおいては、新たながん治療への適用拡大に向けた治療研究を進めるなど、先進医療の充実に努力している。また、地域医療研修センターを開設し、医療スタッフの教育・育成の場としてその資質向上にも努めている。今後ともより一層、県民への質の高い医療の提供に積極的に取り組み、医療スタッフの確保に努めるとともに、県民から信頼される本県の基幹病院としての役割を果たしていくよう要望する。

(県立すこやかシルバー病院)

1 概要

病床数 100 床を有するほか、通所可能な在宅の認知症高齢者を対象としたデイ・ケアサービスを行っている。

なお、指定管理者制度に基づき、一般財団法人認知症高齢者医療介護教育センターが運営・管理を行っている。

(1) 経営状況

総収益は 807,079,004 円、総費用は 810,788,010 円で、純損失は 3,709,006 円であり、前年度に比べ 17,332,179 円著しく増加している。

経 営 状 況 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総 収 益	807,079,004	814,527,444	△ 7,448,440	△ 0.9
医業収益	546,478,185	537,228,373	9,249,812	1.7
医業外収益	260,600,819	277,299,071	△ 16,698,252	△ 6.0
総 費 用	810,788,010	800,904,271	9,883,739	1.2
医業費用	719,481,620	705,005,418	14,476,202	2.1
医業外費用	91,306,390	95,898,853	△ 4,592,463	△ 4.8
純 損 失	3,709,006	△ 13,623,173	17,332,179	著増
前年度繰越利益剰余金	411,081,986	397,458,813	13,623,173	3.4
当年度未処分利益剰余金	407,372,980	411,081,986	△ 3,709,006	△ 0.9

(この表は、損益計算書の収益および費用の総計で、消費税および地方消費税抜き。)

(2) 利用者の状況

延患者数は 40,103 人で、前年度に比べ 20 人減少している。

病床利用率は 84.3% で、前年度を 2.5 ポイント上回っている。

また、患者 1 人 1 日当たりの診療収入については、入院が 14,269 円で前年度に比べ 56 円 (△0.4%) 減少し、外来が 11,513 円で前年度に比べ 867 円 (8.1%) 増加している。

利 用 者 の 状 況 (単位：床、人、%、円)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増 減	増減率
入院				
病床数	100	100	0	0.0
延患者数	30,756	29,921	835	2.8
病床利用率	84.3	81.8	—	2.5
患者1人1日当たり診療収入	14,269	14,325	△ 56	△ 0.4
外来				
延患者数	9,347	10,202	△ 855	△ 8.4
うちデイ・ケア延患者数	3,274	3,226	48	1.5
1日平均患者数	38	42	△ 4	△ 9.5
患者1人1日当たり診療収入	11,513	10,646	867	8.1
延 患 者 数 合 計	40,103	40,123	△ 20	0.0

(注) 年間外来診療日数は、平成24年度 245日、平成23年度 244日である。

2 損益状況

(1) 医業損益

医業収益は 546,478,185 円で、前年度に比べ 9,249,812 円 (1.7%) 増加している。

医業費用は 719,481,620 円で、前年度に比べ 14,476,202 円 (2.1%) 増加している。

その結果、医業損失は 173,003,435 円となっている。

医 業 損 益 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
医業収益	546,478,185	537,228,373	9,249,812	1.7
入院収益	438,861,654	428,614,928	10,246,726	2.4
外来収益	107,616,531	108,613,445	△ 996,914	△ 0.9
医業費用	719,481,620	705,005,418	14,476,202	2.1
経費	666,519,633	575,349,986	91,169,647	15.8
減価償却費	52,505,548	119,259,276	△ 66,753,728	△ 56.0
資産減耗費	456,439	10,396,156	△ 9,939,717	△ 95.6
医業損失	173,003,435	167,777,045	5,226,390	3.1

(2) 医業外損益

医業外収益は 260,600,819 円で、前年度に比べ 16,698,252 円 (△6.0%) 減少している。

医業外費用は 91,306,390 円で、前年度に比べ 4,592,463 円 (△4.8%) 減少している。

医 業 外 損 益 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
医業外収益	260,600,819	277,299,071	△ 16,698,252	△ 6.0
受取利息配当金	3,748,240	1,609,643	2,138,597	著増
負担金交付金	4,434,286	3,556,190	878,096	24.7
その他医業外収益	171,293	81,238	90,055	著増
繰入金	252,247,000	272,052,000	△ 19,805,000	△ 7.3
医業外費用	91,306,390	95,898,853	△ 4,592,463	△ 4.8
支払利息および企業債取扱諸費	84,995,549	89,911,445	△ 4,915,896	△ 5.5
繰延勘定償却	5,880,589	5,538,526	342,063	6.2
雑損失	430,252	448,882	△ 18,630	△ 4.2
医業外利益	169,294,429	181,400,218	△ 12,105,789	△ 6.7

医業損失 173,003,435 円に医業外損益を加減した経常損失は 3,709,006 円となっている。

以上の結果、当年度純損失は3,709,006円となっている。

損 益 比 較 (単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
医 業 損 失	173,003,435	167,777,045	5,226,390	3.1
医業収益	546,478,185	537,228,373	9,249,812	1.7
医業費用	719,481,620	705,005,418	14,476,202	2.1
医 業 外 利 益	169,294,429	181,400,218	△ 12,105,789	△ 6.7
医業外収益	260,600,819	277,299,071	△ 16,698,252	△ 6.0
医業外費用	91,306,390	95,898,853	△ 4,592,463	△ 4.8
経 常 損 失	3,709,006	△ 13,623,173	17,332,179	著増
純 損 失	3,709,006	△ 13,623,173	17,332,179	著増

3 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を2.2ポイント下回り、99.5%となっている。

医業収支比率は、前年度を0.2ポイント下回り、76.0%となっている。

収 益 性 の 状 況 (単位：%)

項 目	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
総収支比率 (総収益／総費用)	99.5	101.7	101.0	99.5	100.5
医業収支比率 (医業収益／医業費用)	76.0	76.2	75.1	73.4	76.0

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 医業収支比率は、総収支から医業外収支、特別損益を除き、病院本来の活動である医業（医療）部門の経済活動に着目した収益分析であり、数値が100%未満の場合は、医業活動部門で損失が生じていることを意味する。

4 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は3,415,227,955円で、前年度に比べ41,440,222円(△1.2%)減少している。

未収金の主なものは、1月分から3月分までの診療報酬109,283,396円を含む医業未収金125,850,486円で、前年度に比べ12,130,697円(△8.8%)減少している。

資 産 の 状 況 (単位：円、%)

	平成24年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
固定資産	1,749,412,654	1,784,595,641	△ 35,182,987	△ 2.0
有形固定資産	1,749,121,454	1,784,104,441	△ 34,982,987	△ 2.0
建物	1,648,556,798	1,679,991,537	△ 31,434,739	△ 1.9
構築物	20,294,641	18,718,459	1,576,182	8.4
器械備品	80,218,399	85,154,247	△ 4,935,848	△ 5.8
車両	51,616	240,198	△ 188,582	△ 78.5
無形固定資産	291,200	491,200	△ 200,000	△ 40.7
流動資産	1,650,054,777	1,651,320,373	△ 1,265,596	△ 0.1
現金預金	1,516,504,588	1,506,576,760	9,927,828	0.7
未収金	130,550,189	141,743,613	△ 11,193,424	△ 7.9
うち、医業未収金	125,850,486	137,981,183	△ 12,130,697	△ 8.8
その他流動資産	3,000,000	3,000,000	0	0.0
繰延勘定	15,760,524	20,752,163	△ 4,991,639	△ 24.1
控除対象外消費税額	15,760,524	20,752,163	△ 4,991,639	△ 24.1
資 産 合 計	3,415,227,955	3,456,668,177	△ 41,440,222	△ 1.2

なお、医業未収金のうち医療費の患者負担金の状況は、次のとおりである。

(単位：円、%)

	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
現 年 度 分	13,142,531	13,499,795	△ 357,264	△ 2.6
うち3月末定期請求分	4,382,150	4,626,720	△ 244,570	△ 5.3
過 年 度 分	3,424,559	3,311,530	113,029	3.4
計	16,567,090	16,811,325	△ 244,235	△ 1.5

(2) 負債の状況

負債合計は3,262,949円で、前年度に比べ262,949円(8.8%)増加している。

負債の状況 (単位:円、%)

	平成24年度末 現在高	平成23年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
流動負債	3,262,949	3,000,000	262,949	8.8
未払金	262,949	0	262,949	皆増
その他流動負債	3,000,000	3,000,000	0	0.0
負債合計	3,262,949	3,000,000	262,949	8.8

(3) 資本の状況

資本合計は3,411,965,006円で、前年度に比べ41,703,171円(△1.2%)減少している。

資本の状況 (単位:円、%)

	平成24年度末 現在高	平成23年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
資本金	1,884,921,026	1,998,905,191	△113,984,165	△5.7
自己資本金	74,808,965	74,808,965	0	0.0
借入資本金	1,810,112,061	1,924,096,226	△113,984,165	△5.9
剰余金	1,527,043,980	1,454,762,986	72,280,994	5.0
資本剰余金	1,101,671,000	1,025,681,000	75,990,000	7.4
利益剰余金	425,372,980	429,081,986	△3,709,006	△0.9
資本合計	3,411,965,006	3,453,668,177	△41,703,171	△1.2

5 一般会計繰入金の状況

一般会計からの繰入金は 328,237,000 円で、前年度に比べ 33,748,000 円 (△9.3%) 減少している。

このうち、収益的収入分は 252,247,000 円で、前年度に比べ 19,805,000 円 (△7.3%) 減少している。

また、資本的収入分は 75,990,000 円で、前年度に比べ 13,943,000 円 (△15.5%) 減少している。この主な要因は、医療機器購入に係る負担金の減少によるものである。

一般会計繰入金の状況 (単位：円、%)

区 分	平成24年度末 現 在 高	平成23年度末 現 在 高	対前年度比較		
			増 減 額	増減率	
一 般 会 計 繰 入 金	収益的収入	252,247,000	272,052,000	△ 19,805,000	△ 7.3
	負担金	252,247,000	272,052,000	△ 19,805,000	△ 7.3
	資本的収入	75,990,000	89,933,000	△ 13,943,000	△ 15.5
	負担金	75,990,000	89,933,000	△ 13,943,000	△ 15.5
	計	328,237,000	361,985,000	△ 33,748,000	△ 9.3

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金 2,401,158,035 円に対し支払資金 884,653,447 円で、差引き 1,516,504,588 円が現金・預金として翌年度へ繰越されている。

資金収支の状況 (単位：円、%)

区分	平成24年度	平成23年度	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
受入資金	2,401,158,035	2,327,736,390	73,421,645	3.2
支払資金	884,653,447	821,159,630	63,493,817	7.7
差 引	1,516,504,588	1,506,576,760	9,927,828	0.7

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年度繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

年度末資金の推移

(単位：千円)

項目	年度				
	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
① 現金預金残高	1,516,504	1,506,576	1,433,023	1,365,575	1,333,291
② 未収金	130,550	141,743	131,696	125,589	140,342
③ 有価証券	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
④ 未払金	262	0	0	0	28,270
⑤ 預り金	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
年度末資金①+②+③-④-⑤	1,646,792	1,648,319	1,564,719	1,491,164	1,445,363

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

当年度は、外来患者数の減少および経費の増加を主たる要因として、3年ぶりに純損失を計上した。

今後とも指定管理者に対し、経費の節減や医療スタッフの確保など県民サービスの充実に取り組むとともに、現在の高齢社会の中で予想される認知症患者の更なる増加に対応できる専門医療の提供や介護教育を一層充実することで、認知症疾患の専門病院としての機能を十分発揮するよう指導されたい。

なお、1年以上未収となっている医療費の患者負担金については、今後も粘り強く債権回収に努められたい。